

みんなで歌おうよ

7月1日は童謡の日

第28回

童謡の日コンサート

IN YAMAGATA 2022

2022

6月26日

山形市中央公民館ホール

開場/13:00 開演/14:00 ※入場者制限あり

「山形に童謡の心を広げたい」を合言葉に、
作曲家・中田喜直氏と歌手・松倉とし子さんが中心となって
1993年にスタートした、童謡の日コンサート。

今年はずたとチェロとピアノで奏でる
とびっきり楽しいコンサートです!!



出演

- 松倉 とし子
- 塚野 淳一 (チェロ)
- 松倉 望
- ベイビー・ブー
- 篠崎 仁美 (ピアノ)
- 特別出演 鹿島 武臣 (ポニージャックス)



コロナ対策ご協力ください

来場される方へのお願い



マスクの着用を
お願いします。



発熱、体調不良
の方の来場は
ご遠慮ください。



入場の際は
手指の消毒を
お願いします。



距離を
とりましょう。

歌のお好きな
ご家族お揃いで
お越しください!

入場無料 ご入場には**入場整理券**が必要です。

◎入場整理券は以下の場所で配布しています。満員になりしだい配布を終了させていただきます。

〈山形市中央公民館事務室、十一屋桜田アベニュー店、山形メディアタワー、山形市役所5F文化振興課〉事務局/☎023-641-3821 東北映音(株)

主催/童謡の日コンサート実行委員会 共催/山形市、七日町商店街振興組合

【後援】(一社)日本童謡協会/山形県/山形市教育委員会/山形新聞・山形放送/NHK山形放送局

出演者プロフィール



ソプラノ歌手 松倉 とし子

オペラ「フィガロの結婚」(スザンナ役)でデビュー後、数々のオペラの主役を演じる。作曲家中田喜直氏に「日本歌曲を歌うのに大切なものを全て具える」と高く評価され、氏の歌曲、抒情歌、童謡の多くをレパートリーとして、2000年5月に同氏が亡くなる直前まで全国でコンサート活動を共にしたほか、多数のCDを制作。音楽誌上で高評価を受けながら、サントリーホール、カザルスホールなど多数のホールでリサイタルを継続。年間80回に及ぶ演奏活動をこなす。

中田喜直が松倉とし子の声に合わせて作曲した「金子みすゞ詩による童謡歌曲集」は初演から大きな感動を呼び、同氏とのコンサートの中心プログラムとなり全国のホールから招かれ演奏を重ねた。2001年6月にはウィーン楽友協会ホールでの中田喜直作品コンサートに出演。世界中に「金子みすゞの心」を広げながら、NHK-TV「金子みすゞに捧ぐ・松倉とし子音楽ファンタジー」「みんなの童謡」、NHK-FMへの出演で全国のファンに優しい歌声を届けている。

ポニージャックスとのステージは数多く、レパートリーは童謡からポップスまで幅広い。

故郷山形では、楽しい話をはさみながらのディナーショーや、スイートコンサート、自由なピアノアレンジによる歌声茶論など、多種多様なステージを重ねている。

「第29回日本童謡特別賞」「NHK東北ふるさと賞」「山形県芸術文化協会賞」「山形市政文化功労賞」など受賞多数。

2015年1月から毎週日曜朝、YBCラジオ「松倉とし子うたの花束」がスタート。多くのリスナーに愛され、好評放送中。

コーラスグループ
ベイビー・ブルー

「声」だけで魅せる唯一無二のコーラス・エンターテインメントグループとして2002年メジャーデビューし20年目を迎えた。

2011年から新宿の「うたごえ喫茶ともしび」に通い始め、今までに「うたごえ喫茶アルバム」シリーズを「ともしび」監修のもと5作発売。

オリジナル曲「花が咲く日は」が「うたごえ喫茶ともしび」の年間リクエストランキングで2年連続1位を獲得し話題に。また、ポニージャックス、由紀さおり、川中美幸のコンサートにもゲスト共演し、童謡100周年の2018年からは小田原童謡大使に任命されている。2019年はディズニー映画「ライオンキング」プレミアム吹替え版へのコーラス参加や、TVの音楽番組に多数出演し、「日本武道館で一万人の大合唱祭を行う」という目標を掲げ、全国各地でコンサートを開催している。

2020年最新アルバム「うたごえ喫茶アルバム～青春のうた～」をリリース。

NHK R1「らじるラボ」金曜11時台、BS朝日「人生、歌がある」にレギュラー出演中。



チェロ 塚野 淳一

福島市出身。山形大学教育学部特設音楽科卒業。同専攻科修了。これまでチェロを黒沼俊夫、ダニール・シャフラン、指揮を前田幸市朗の各氏に師事。1978年から東北では数少ないフリーのチェロ奏者として室内楽を中心に活発な演奏活動を展開している。現在、「杜の弦楽四重奏団」、「仙台チェンバー・アンサンブル」、各メンバー。チェロだけの合奏団「アンサンブル・ゴーシュ」音楽監督。また、これまで日本音楽家ユニオン東北地方本部運営委員として、事務局長、代表運営委員等を歴任。

1992、94、96、98、99、2002年にリサイタルを開催。2012年には、還暦記念として「Mild Concert」を開催した。

東日本大震災以降、被災地の避難所や復興仮設住宅の集会所等での復興コンサートに数多く参加している。



ピアノ 篠崎 仁美

桐朋学園大学ピアノ科卒業後、ジャズピアニストの父、篠崎哲也の影響を受け、ポピュラーピアニストとしてデビューする。

1984年 クラシックアンサンブルで「蓼科高原音楽祭奨励賞」を受賞。

1987年 「NHK軽音楽オーディション」で自作の曲を弾き語り合格。

1988年 博品館劇場での劇団未来劇場公演でピアニスト兼女優として出演。

1991年 フジテレビ「さんまのあっぱれ大先生」に音楽の先生役で出演。

1996年 第26回「日本童謡賞特別賞」受賞。

2015年10月 自身のプロデュースによるニューアルバム「仁美のララバイ」を発表。

現在、歌って喋れるピアニストとして多彩に活躍中。繊細でダイナミックな演奏で聴衆を魅了する。その多彩な活動は異色のエンターテイナーとして脚光を浴びている。



バリトン 松倉 望

3歳からコンサートステージに立ち、11歳で「母と子の思い出」(キングレコード)を制作。美しいボーイソプラノがバリトンに変声し、16歳の夏、山形テルサホール開催の「童謡の日コンサート」に出演。山形交響楽団の演奏でポニージャックスと共演。同年冬、第2作CDを制作。2015年・2016年、東京伝承ホールコンサートに出演。同年冬、松倉とし子・ポニージャックスと共に第3作CD「母と子の思い出パートⅢ」(キングレコード)を制作。

2017年 オペレッタ「カミナリ親子と長者どん」に親雷役で出演。

2019年 山形市民会館開館45周年記念オペレッタ「雪の女王」に出演。

2020年 山形県出身者新人演奏会オーディション合格。

2021年 山形市民会館ロビーコンサートシリーズVol.22に出演。

現在、山形大学音楽科大学院修了。声楽を藤野祐一、鈴木集、深瀬廉 各氏に師事。

